

第428回生命科学セミナーのお知らせ

下記の通り生命科学セミナー(統合生命科学研究科セミナー)が開催されますので、教員・院生・学生を問わず、多数ご参加下さい。

記

日時：2023年12月4日(月) 16:20～17:50

場所：広島大学 総合科学部 第一会議室

演題：アメリカにおける生命科学分野のキャリア機会の探求

演者：今西 由和 氏

(インディアナ大学・スターク神経科学研究所・准教授/ディレクター)

《講演要旨》

このセミナーの前半では、国際的な視野を持ち、特にアメリカでのキャリアに興味がある生命科学分野の学生や研究者に対して、実用的なガイダンスを提供します。アメリカでの生命科学研究者としてのキャリアについて、①海外でのキャリアのメリットとデメリット②アメリカのテニュア・トラック制度について③資金獲得ノウハウ④メンタリング⑤職探しの現状⑥ソフトスキルの6つのトピックスを深く掘り下げます。

また、このセミナーの後半では、今西研究室で行われている視細胞に関する研究を紹介していただきます。脊椎動物の視細胞には一般的に、数百枚のディスク膜が感覚纖毛に存在し、この光受容膜の重なった細胞高次構造のおかげで高効率の光吸収が可能です。タンパク質の局在も含めた視細胞の構造と機能には密接な関係があります。感覚纖毛ではタンパク質合成は起こらないため、それらの構成要素が特異的に輸送される必要があります。今西研究室では視細胞をモデルとして、オルガネラ形態形成および膜タンパク質の特異的輸送機構にフォーカスし、タンパク質輸送に異常がおこることで引き起こされる遺伝病である網膜色素変性症の分子メカニズムに関する研究を行っています。本セミナーではこれらの機構を明らかにする新たなアプローチを紹介していただきます。

責任者 統合生命科学研究科・佐藤明子(内線 6507)

(注) 本セミナーは、生命科学キャリアデザイン開発の授業の一環として行います。また、本授業を履修していない学生さんについてはプログラム共同セミナーの対象とします。